

# 目 次

---

## まえがき

1. 研究成果 .....	1
1.1 樹木の管理と更新に関する研究.....	3
1) 道路空間や地域特性に適応した道路緑化に関する研究 【道路調査費】 .....	5
1.2 生物多様性の確保に関する研究.....	7
2) 都市の生物多様性の確保に向けた簡易なモニタリング手法の開発及び活用に関する研究 【国営公園等事業調査費】 .....	9
3) 目標となる河川植生の成立条件及び実現手法に関する検討調査 【河川事業調査費】 .....	11
4) 鳥類の良好な生育環境としての河川環境の評価と管理方針に関する検討調査 【河川事業調査費】 .....	13
5) グリーンインフラのアフターケア：生物との軋轢解消アルゴリズムの創出 【科学研究費基金】 .....	15
1.3 良好的な景観の形成に関する研究.....	17
6) 質の高い公共デザインの枠組みと進め方に関する研究 【国営公園等事業調査費】 .....	19
7) 道路空間再構築の計画・設計手法に関する研究 【道路調査費】 .....	21
1.4 公共空間の分析と計画に関する研究 .....	23
8) 公共事業における環境技術の融合・複合化に関する研究 【一般研究経費】 .....	25
9) 少子高齢化社会に対応した都市公園の機能再編手法に関する研究 【国営公園等事業調査費】 .....	27
10) 東日本大震災からの復興に係る津波防災緑地等整備の状況とその効果に関する研究 【国営公園等事業調査費】 .....	29
11) 都市における緑農環境保全の計画・実現手法に関する研究 【国営公園等事業調査費】 .....	31
2. 発表論文等* .....	33
2.1 論文・技術報告等 .....	35
1) 事例にみる街路樹の点検・診断の現状.....	37
2) Site fidelity in lineages of mixed-species heron colonies .....	39

<b>2.2 学会・シンポジウム要旨</b>	<b>49</b>
3) 全国における街路樹の現況と推移	51
4) Site fidelity in lineages of mixed-species heron colonies	52
5) Resolving human-bird conflict in urban areas in Japan	52
6) 鷺山との適度な距離とは	53
7) 都市の生物多様性の確保を目的としたモニタリングとその活用手法に関する調査研究	54
8) 都市域の緑地の量・質・配置と生物多様性の関係	55
9) A Study on the Selection Method of Indicator Species for Biodiversity Monitoring in Urban Areas	56
<b>2.3 雑誌・特集記事等</b>	<b>57</b>
10) 街路樹の現況と維持管理における問題点	59
11) 街路樹の安全性と快適性の向上	65
12) 街路樹の点検・診断	71
13) 河川管理における外来植物の防除に向けた取組み	77
14) 文献紹介（国土技術政策総合研究所資料 No. 972、No. 1010、No. 1014）	83
15) 地域づくりを支える伝統工法の継承に向けた保全・活用方策	87
16) 防災公園に関するガイドラインの増補改訂 －熊本地震の教訓等を踏まえた管理運営面の内容の充実－	93
17) 市民緑地認定制度　－その意義と今後の展望－	95
18) 文献紹介（国土技術政策総合研究所資料 No. 1036、No. 1050）	99
19) 都市の防災性向上に向けた緑の基本計画の策定手法	103
<b>2.4 出典</b>	<b>107</b>
<b>刊行資料（過去 5 年間）</b>	<b>111</b>

※第 2 章に掲載した論文等は各団体から転載の許可を得て掲載しております。

なお、著作権は各団体に帰属するため、転載を禁じます。